第36号議案

足立区文化芸術振興基金条例

上記の議案を提出する。

平成17年2月23日

提出者 足立区長 鈴木恒年

足立区文化芸術振興基金条例

(設置)

第1条 文化芸術の振興を図るため、足立区文化芸術振興基金(以下「基金」という。)を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、足立区一般会計歳入歳出予算(以下「予算」という。)の定めるところによる。

(管理)

- 第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。
- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に 代えることができる。

(収益の使途等)

第4条 基金から生ずる収益は、予算に計上して、この基金の目的とする事業に充て、又はこの基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第5条 区長は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(処分)

第6条 区長は、第1条に規定する目的を達成するために必要があると 認めるときは、基金の一部又は全部を処分することができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理について必要な事項 は、区長が別に定める。

付 則

この条例は、平成17年4月2日から施行する。

(提案理由)

文化芸術振興基金を創設する必要があるので、この条例案を提出いたします。